

機械器具 (74) 医薬品注入器
 一般医療機器 手動式圧注入調節装置 13100001

メリット インフューザーバッグ

【禁忌・禁止】

使用方法

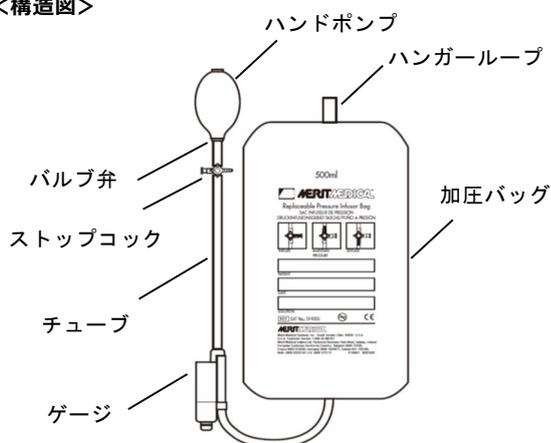
本品は未滅菌製品である。使用者による滅菌禁止。

【使用上の注意】

1. 使用中は十分な加圧であることを確認すること。
2. 通常は 300 mmHg 以下で加圧を行うこと。
3. 必要な場合には 300-450 mmHg まで加圧することができる。

【形状・構造及び原理等】

<構造図>



【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

本品を保管するときは次の事項に注意すること。

1. 直射日光、高温、多湿な環境を避け、風通しが良い場所で保管すること。
2. 輸送時にも、高温、多湿な環境を避けること。

<有効期間>

製品包装に表示。[自己認証 (自社データ) による。]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：メリットメディカル・ジャパン株式会社

外国製造業者：Merit Medical Systems, Inc. (米国)

<薬液袋用バッグの容量>

| カタログ番号 | バッグの最大容量 |
|---------|----------|
| PIB500 | 500 mL |
| PIB1000 | 1000 mL |
| PIB3000 | 3000 mL |

【使用目的又は効果】

本品は、輸液用ソフトバッグに外から一定圧を加えることによって、輸液の滴下を調整するバッグである。圧力は手動 (ハンドポンプ) で発生させる。

【使用方法等】

1. 輸液用ソフトバッグを本品の加圧バッグに挿入する。
2. ハンガーループを輸液用ソフトバッグの上部に通す。
3. 加圧する場合は、バルブ弁を閉じ、ゲージで加圧状況を確認しながら、ハンドポンプでエアを注入する。
4. 加圧バッグ内部の圧力が所定圧を超えると、安全弁が作動し、加圧バッグ内部を所定圧以下に保持する。
4. ストップコックを“Maintain Pressure”の位置まで回して加圧を維持する。
5. 減圧するときは、バルブ弁を開放する。